W. T. 1938. *Epimedium* and *Vancouveria*, a monograph. Jour. Linn. Soc. **51**: 409-534. Pl. 24-31. Suzuki, K. 1978. Biosystematic studies of Japanese *Epimedium* (Berberidaceae) (1). Variation of the populations in Shikoku. Journ. Jap. Bot. **53**: 203-212, 225-231. Takahashi, C. and Tanaka, R. 1979. Karyotype analysis on some species of *Epimedium* (in Japanese). Proc. 44 th Annual Meeting of Bot. Soc. Japan **1979** (Hiroshima). p. 141. Tanaka, R. and Taniguchi, K. 1975. A banding method for plant chromosomes. Jap. J. Genet. **50**: 163-167. Vosa, C. G. 1976. Heterochromatic patterns in *Allium*. I. The relationship between the species of the *cepa* group and its allies. Heredity **36**: 383-392.

* * * *

Epimedium L. イカリソウ属の種は，日本産でも，また外国産の間でも，分裂期中期染色体の核型が同一であって (Langlet 1928, Koyama 1965, ほか)，核型は外部形態の複雑な変異と対応していないことが報告されている。著者らは，本属の種のうち日本産の種と外国産の種の間で，Cバンド模様に大きな相違があることを見出した (高橋・田中 1979)。本報告は，その結果の一部である。すなわち，日本産の *E. sempervirens* var. *hypoglaucum*, ウラジロイカリソウ (2n=12) では，中部動原体型染色体の1対を除き，他のすべての染色体に介在バンドが観察された。一方，アルジェリア産の *E. perralderianum*, (2n=12) では，介在バンドは，最小の染色体1対のみに観察された。また，動原体部のバンドは，両種ともに，すべての染色体に観察されたが，その大きさが，ウラジロイカリソウでは小さく，*E. perralderianum* では，ウラジロイカリソウのそれらの二倍以上の大きさであった。

□池原直樹著，多和田真淳監修：**沖縄植物野外活用図鑑** 全6巻. 1979. 新星図書出版. ¥19,800. 宜野座高校教諭の著者が撮影したカラースライドを監修者がすべて同定し，著者が方言名，撮影年月，場所および解説をつけたものである。1. 栽培植物と果樹，2. 栽培植物，3. 帰化植物，4. 海辺の植物とシダ，5. 低地の植物，6. 山地の植物，の6巻に約1460種が収載されている。写真，印刷とも見事なできばえで美しい。なかなかお目にかかれない沖縄植物の写真図鑑として推せんに値する。新和名もいくつか発表されている。全体の索引があったらなお便利だろう。 (金井弘夫)